

# 令和3年度熊本大学社会教育主事講習実施要項

国立大学法人 熊本大学

## 1 目的

本講習は、社会教育法(昭和24年6月10日法律第207号)第9条の5の規定、社会教育主事講習等規程(昭和26年6月21日文科省令第12号)及び「社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令」(平成30年文科科学省令第5号)に基づき実施するもので、社会教育主事の資格を得ようとする者にその職務を遂行するために必要な専門的知識、技能を修得させ、社会教育主事となり得る資格を付与することを目的とする。

## 2 主催

文部科学省、国立大学法人熊本大学、熊本県教育委員会、大分県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会

## 3 実施機関

国立大学法人熊本大学

## 4 開催期間及び実施場所

開催期間: 令和3年7月13日(火)～8月6日(金)

実施場所: 熊本大学教育学部本館H510講義室 (熊本市中央区黒髪2丁目40-1)

※上記期間中に国立阿蘇青少年交流の家において4泊5日の合宿研修及び社会教育施設等で2泊3日の現地研修を行う。

※上記期間中に非常変災等が発生した場合は、休講、振替等を行う。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況次第では、一部の講習をZoomなどのオンラインアプリを用いて実施する場合もある。

## 5 受講資格及び受講定員

受講資格及び受講定員: 社会教育主事講習等規程第2条に該当する者 35名

※定員を上回る申請があった場合は、運営委員会で選考する。

※令和元年度までの社会教育主事講習修了者が「社会教育士(講習)」を取得することを目的とした講習は、別途開催する。

## 6 講習を行う科目名、単位数、日程、講義内容・テーマ、配当時間数及び担当講師予定者の職氏名

別表1のとおり

## 7 日程(カレンダー全体日程・阿蘇合宿日程)及びカリキュラム概要

別紙のとおり

## 8 受講申込みの方法

受講申込み者は、下記の書類を整え、住所地又は勤務地の熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県の教育委員会に提出すること。

(1) 受講申込書(様式1)

(2) 受講資格を証明できる書類(下記のうち、いずれか該当するもの)

① 「卒業(修了)証書の写」又は「卒業(修了)証明書」

② 「教員免許状の写」又は教育委員会発行の「教育職員免許状授与証明書」

(複数の免許状を持つ場合は、主に使用する免許状のみでよい)

③ 所属長の証明する勤務証明書(様式2)

※ 写しを提出する場合は、所属長又は所轄長の原本証明を得ること。

※ 改姓している場合は、当該書類の証明にその旨を記すこと。

(3) 履歴書1通(給与事項を除いたもので上半身の写真を添付のもの)

(4) 社会教育主事に採用予定の者は、それを証明する書類

(採用予定年月日、採用予定場所及び行政区域の人口)

(5) 分割受講を希望する者は、予め、熊本大学社会連携課担当(問い合わせ先は最終ページ参照)まで連絡の上、受講申込書(様式1)の「受講希望科目」欄に○印を記入すること。

また、分割受講希望者で、既に社会教育主事講習において修得した科目がある者については、受講申込書(様式1)の「単位修得の認定を受けた科目及び単位」欄に記入の上、社会教育主事講習単位修得証明書を添付すること。

(6) 省令第7条第2項及び第3項の規定により、大学における科目の既修得単位及び文部科学大臣が定める学修をもって、講習の科目の単位として認定を希望する者は、受講申込書(様式1)の「単位修得の認定を希望する科目及び単位」欄に記入の上、下記の書類を添付すること。

① 単位修得認定申請書(様式3)

② 大学において既に修得した科目の単位修得証明書

③ 当該代替希望科目の内容や時間数、社会教育主事の資格取得のための相当科目であることが明記されている関係書類等(履修要項・シラバス・講義時間割等)の写し

(7) 「車両入構証(C)及びパスカード交付願」(様式4)

熊本大学へ車両(自家用車)による入構希望者のみ提出すること。併せて、「運転免許証の写」を添付すること。なお、車両入構希望者には研修初日に784円(パスカード代)を徴収する。

※受講許可通知後の申請は、パスカードの発行が間に合わないため、車両入構を希望する者は事前に申請すること。

## 9 講習の運営

講習の円滑な実施を図るため、社会教育主事講習運営委員会を置くものとする。同運営委員会に関する事項は別に定める。

## 10 受講者の決定

当該県の教育委員会から書類の送付のあった者のうちから、運営委員会の意見を聴取した上で実施機関が決定する。受講許可書は令和3年6月18日(金)を目処に県教育委員会を經由して本人宛に送付する。

## 11 単位修得の認定

必要な講習を受講し、かつ、論文、報告書その他による成績審査に合格した者に対して行う。

## 12 修了証書の授与

熊本大学長は、前項の規定により8単位を修得した者に対し、講習の修了証書を授与する。

なお、修得単位が8単位に満たない者に対しては、修得した科目の単位修得証明書を交付する。

## 13 受講に要する経費

次の経費は受講者の負担とする。

(1) 旅費

(2) 宿泊費(以下の①及び②の金額は、受講許可通知後に通知する)

① 国立阿蘇青少年交流の家における合宿研修に伴う宿泊費(食事代を含む)として、講習初日の現地受付時に10,000円程度を徴収する。

② 現地研修の宿泊費及び諸経費として、15,000～20,000円程度(受入自治体で異なる)を徴収する。

※ 熊本大学くすのき会館内宿泊施設(シングルルーム・1泊：2,900円)を3部屋のみ利用可能。  
希望する場合は、5月21日(金)までに熊本大学社会連携課担当まで直接連絡すること。希望者のうち、最も遠距離から参加する者3名を優先に決定する。

(3) テキスト代 5,000円程度

※ 受講に必要なテキストを受講許可通知後に通知するため、各自事前購入すること。

## 14 熊本大学における社会教育主事講習の分割受講及び科目代替についての取り扱いについて

分割受講及び社会教育主事講習等規程第7条第2項、第3項の規定に基づく本学での取り扱いは、下記のとおりとする。

### 【分割受講】

講習の受講は、原則として全科目を一括して履修することが望ましいが、受講者の都合により、一部の科目の受講を希望する者は、予め熊本大学社会連携課に連絡の上、受講申込書(様式1)の「受講希望科目」欄に○印を付けて提出すること。

### 【科目代替】

- (1) 社会教育主事講習規程第7条第2項及び第3項の規定により、大学における科目の既修得単位及び文部科学大臣が定める学修をもって、社会教育主事講習の科目の単位として代替できるという、いわゆる科目代替措置が制度上認められており、本学での科目代替の取り扱いとしては、「生涯学習概論」2単位のみ科目代替を認める。  
ただし、社会教育主事の資格を出すことが認められている大学等の正規の単位として修得したものと文部科学大臣が別に定める学修に限る。
- (2) 「生涯学習支援論」2単位、「社会教育演習」2単位及び「社会教育経営論」2単位の計3科目6単位については、受講を義務付ける。
- (3) 科目代替の認定を希望する者は、社会教育主事講習単位修得認定申請書を熊本大学長に提出し、審査を受けなければならない。
- (4) 科目代替の申請に当たっては、いずれの場合も単位の成績・修得証明書(修得した大学・学部・課程・履修年度等が記載されているもの)のほか、当該代替希望科目の内容や時間数、社会教育主事の資格取得のための相当科目であることが明記されている関係書類等(履修要項・シラバス・講義時間割等)のコピーを添付すること。  
文部科学大臣が別に定める学修についても、相応のものを提出すること。

## 15 個人情報の取扱について

提出された書類等に記載された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、下記の目的に限り利用する。

- (1) 熊本大学における社会教育主事講習の実施に関する業務
- (2) 各県教育委員会において、履修認定等に必要と認める場合

## 16 その他

- (1) 本講習に関する問い合わせは、下記の担当連絡先に行くこと。
- (2) 受講にあたっては、公務等であっても欠席は認められないので注意すること。
- (3) 講習及びその準備期間中に非常変災等が発生した場合は、休講、振替等を行う。
- (4) 講習及び移動中の事故や病気等に備え、傷害保険に加入するなど各自の責任で万全を期すること。
- (5) 講習でのグループワーク、レポート作成等のため、ノートパソコンを各自持参すること。
- (6) 新型コロナウイルス感染症予防対策として、講習中は必ずマスクを着用すること。
- (7) 新型コロナウイルス感染症の状況次第では、一部の講習をZoomなどのオンラインアプリを用いて実施する場合もあるため、会場での参加が難しくなる可能性が高い受講生は、自宅等でのオンライン受講ができる環境を準備しておくこと。

<p><b>【担当】</b> 熊本大学 研究・産学連携部 社会連携課 社会教育主事講習担当 TEL:096-342-2036 FAX:096-342-3239 E-mail: syakyo@jimu.kumamoto-u.ac.jp 講習 HP: <a href="https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/sangakurenkei/chiikirenkei/syakyou/syakyouisyuji">https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/sangakurenkei/chiikirenkei/syakyou/syakyouisyuji</a></p>
---

(別表1)

令和3年度熊本大学社会教育主事講習 科目名、単位数、講義内容・テーマ、講師等

※ プログラムは予定のため、変更されることがあります。ご了承ください。

科目名	単位数	月日	時間	時間数	内容・テーマ	講師予定者の職・氏名	実施方法
生涯学習概論	2	7/13 火	19:00-20:30	1.5	南九州における教育課題	熊本大学大学院教育学研究科教授 山城 千秋	講義
		7/14 水	9:00-12:00	3.0	社会教育・生涯学習の制度	別府大学文学部教授 長尾 秀吉	講義
		7/14 水	16:00-17:30	1.5	社会教育・生涯学習の理念	熊本大学大学院教育学研究科教授 山城 千秋	講義
		7/15 木	19:30-21:00	1.5	社会教育における連携と協働	鹿児島大学法文学部准教授 小栗 有子	講義
		7/19 月	12:55-16:10	3.0			講義
		7/20 火	12:55-16:10	3.0	学校と地域	鹿児島大学法文学部准教授 金子 満	講義
		7/21 水	8:40-11:55	3.0	社会教育と仕事	鹿児島大学法文学部准教授 農中 至	講義
		7/26 月	8:40-10:10	1.5	社会教育・生涯学習振興施策の動向	文部科学省総合教育政策局教育人材政策課	講義
		7/27 火	12:55-14:25	1.5	熊本市のまちづくりと公民館	熊本市社会教育主事	講義
		8/2 月	8:40-10:10	1.5	社会教育行政と社会教育主事の役割	熊本県教育庁社会教育課	講義
		8/3 火	8:40-11:55	3.0	社会教育の歴史	中村学園大学教育学部准教授 圓入 智仁	講義
		8/3 火	12:55-16:10	3.0	離島・僻地における地域の自立と教育	琉球大学教育学部准教授 山口 剛史	講義
		8/4 水	12:55-16:10	3.0	義務教育未修了者の学習権と夜間中学	福岡大学人文学部准教授 添田 祥史	講義
生涯学習支援論	2	7/15 木	9:00-12:00	3.0	ボランティア活動の意義	日本文理大学人間力育成センター長 高見 大介	講義
		7/15 木	14:30-17:30	3.0	体育・レクリエーション	熊本大学大学院教育学研究科教授 坂下 玲子	講義 演習
		7/16 金	9:00-12:00 13:00-17:30	7.5	参加型学習とファシリテーション	加留部貴行事務所 AN-BAI 代表 加留部 貴行	講義 演習
		7/17 土	9:00-12:00	3.0	体験活動を通じた子ども・若者支援	国立那須甲子青少年自然の家 北見 靖直	講義
		7/17 土	13:00-16:00	3.0	オリエンテーリング	国立阿蘇青少年交流の家	講義 演習
		7/19 月	8:40-11:55	3.0	子どもの権利と子育て・教育	東海大学名誉教授 山下 雅彦	講義
		7/20 火	8:40-11:55	3.0	災害ボランティアと復興支援	熊本大学熊本創生推進機構准教授 安部 美和	講義
		7/28 水	14:40-17:55	3.0	家庭教育支援論	九州女子短期大学子ども健康学科教授 宮嶋 晴子	講義
		8/4 水	8:40-11:55	3.0	ものづくり教育	熊本大学大学院教育学研究科教授 田口 浩継	講義

科目名	単位数	月日	時間	時間数	内容・テーマ	講師予定者の職・氏名	実施方法
社会教育演習	2	7/14 水	13:00-16:00	3.0	阿蘇フィールドワーク	阿蘇立野溪谷(立野ダム)ガイド	演習
		7/14 水	19:30-21:00	1.5	グループワーク1	熊本大学大学院教育学研究科教授 山城 千秋	演習
		7/15 木	13:00-14:30	1.5	グループワーク2	日本文理大学人間力育成センター長 高見 大介	演習
		7/19 月	16:25-17:55	1.5	レポート演習1	鹿児島大学法文学部准教授 小栗 有子	演習
		7/20 火	16:25-17:55	1.5	レポート演習2	鹿児島大学法文学部准教授 金子 満	演習
		7/21 水	16:25-17:55	1.5	ワークショップ1 (公民館論)	那覇市立若狭公民館館長 宮城 潤	演習
		7/22 木	9:00-12:00 13:00-16:00	6.0	公民館活動体験	熊本市内公民館の社会教育主事等(6カ所)	演習
		7/28 水	12:55-14:25	1.5	現地研修事前指導	熊本大学大学院教育学研究科教授 山城 千秋	演習
		7/29 木	14:00-17:00 19:00-21:00	5.0	現地研修	各県社会教育施設の社会教育主事等(4カ所)	演習
		7/30 金	9:00-12:00 13:00-17:00	7.0			演習
		7/31 土	9:00-12:00	3.0			演習
		8/2 月	14:40-16:10	1.5	ワークショップ2 (主体論)	鹿児島大学法文学部准教授 酒井 佑輔 熊本市国際交流事業団事務局長 八木 浩光	演習
		8/6 金	8:40-11:55	3.0	グループレポート成果報告会	熊本大学大学院教育学研究科教授 山城 千秋	演習
社会教育経営論	2	7/13 火	15:00-18:00	3.0	野外体験活動の意義と技術	国立阿蘇青少年交流の家	講義 演習
		7/21 水	12:55-16:10	3.0	若狭公民館の経営と社会教育	那覇市立若狭公民館館長 宮城 潤	講義
		7/26 月	10:25-11:55 12:55-14:25	3.0	超高齢社会におけるヘルスプロモーション	熊本大学教授システム学研究センター教授 都竹 茂樹	講義
		7/26 月	14:40-17:55	3.0	女性の貧困と社会教育	福岡女子大学地域連携センター教授 野依 智子	講義
		7/27 火	8:40-11:55	3.0	諸塚村の自治公民館活動	宮崎県教育庁北部教育事務所 榎本 英雄	講義
		7/27 火	14:40-17:55	3.0	住民自治と社会教育	北九州市立大学文学部准教授 恒吉 紀寿	講義
		7/28 水	8:40-11:55	3.0	暮らし・産業の変化と学習の組織化	西九州大学子ども学部教授 上野 景三	講義
		8/2 月	10:25-11:55 12:55-14:25	3.0	外国人の学習と多文化共生社会	鹿児島大学法文学部准教授 酒井 佑輔 熊本市国際交流事業団事務局長 八木 浩光	講義
		8/5 木	8:40-11:55	3.0	図書館と生涯学習	熊本学園大学商学部講師 山田 美幸	講義
		8/5 木	12:55-16:10	3.0	NPOと社会教育	認定NPO 法人カタリバ 井下 友梨花	講義
		8/6 金	12:55-14:25	1.5	熊本大学副学長講話	熊本大学副学長 甲斐 広文	講義

生涯学習概論:30時間、生涯学習支援論:31.5時間、社会教育演習:37.5時間、社会教育経営論:31.5時間

総時間数:130.5時間